

スキー指導者養成講習会(指導員・準指導員検定理論)

令和元年11月10日(日)に日本工業大学においてスキー指導者養成講習会(理論)の講習会が開催されました。

今年度の養成講習受講者数は、指導員養成が42名、準指導員養成が54名で、指導員、準指導員養成共昨年より参加者が増加しており、部員数の増加に期待が高まります。中でも、準指導員養成の10代、20代の受講生が10名を超えていることに期待が持てます。

講習会当日は、早朝から受付が開始され、その後、パトロール養成講習と合同の開講式を実施した後、各講習に分かれて講習が開始されました。講習中は受講生一人一人真剣な眼差しで講師の説明を聞いており、資格取得にける受講生の熱意が感じられました。この養成講習を皮切りに、検定会まではまだ時間があります。体調管理、怪我には充分留意され万全のコンディションで検定会に臨んでもらいたいと思います。

最後に、本行事を実施するに当たり会場提供をして頂きました日本工業大学及び関係各位のご協力を頂いたことに感謝申し上げます。

技術委員会



開講式で挨拶をする米田教育本部長



万沢検定委員長による指導員受検者を対象とした受検ガイダンス



赤坂安全対策委員によるスノースポーツの安全講習



大沢講師による“指導者に必要な基礎知識”の講義に聞き入る受講生



内海主任検定員による講評を聞く受講生